

多賀城市 議会だより

第70号

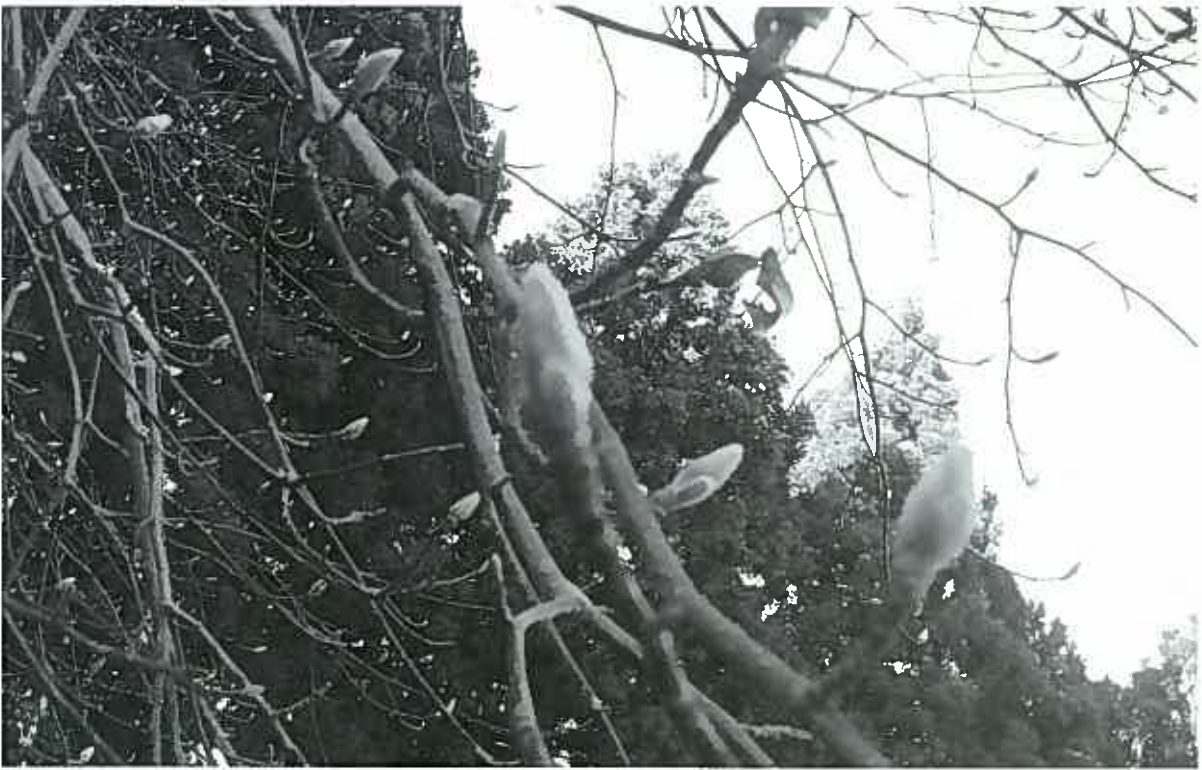
平成22年(2010年)2月1日発行

新年度から水道料金が引き下げになります

- ◆第4回定例会、臨時会の審議結果 ②～③
- ◆一般質問 ④～⑪
- ◆私も一言 ⑪
- ◆委員会行政視察調査報告 ⑫～⑬
- ◆議員紹介 ⑭
- ◆議会目録 ⑮
- ◆議会だより編集委員会の視察報告・編集後記 ⑯

光に誘われて (市川作貴地区)

第四回定例会、臨時会の審議結果をお知らせします



モクレン（市の保存樹木、市川作費）

第四回市議会定例会を、十二月十日から同月十六日までの七日間にわたり開催しました。今議会では、人事、条例案等八件、補正予算案四件を審議しました。

水道料金を引き下げるための条例改正案では、議員から修正案が出されましたが、賛成多数で原案とおり可決しました。

一般質問では二日間にわたり十五人の議員が登壇し、それぞれの政策に対して議論を行いました。議員提案による意見書と、請願、陳情の取り扱い状況は次のとおりです。

なお、十一月二十七日に開催した第四回臨時会の議決結果は、三ページをご覧ください。

請願を採択し、意見書を提出

本議会では左記と主旨の三件の請願書を受け意見書を全会一致で可決し、衆、参議院議長等に提出しました。

●「保険でよい歯科医療の実現を求める意見書」

要旨 公的医療費の抑制により、保険で歯科診療が受けにくくなっている。医療費総枠を拡大し、患者負担を増加することなく保険でよい歯科医療を確保するため、①払える患者自己負担にすること、②良質な歯科医療ができるよう診療報酬を改善すること、③安全で普及している歯科技術に保険がき

くようにすることの実現を強く求める。

提出先 衆、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

●「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」

要旨 改正貸金業法の完全施行の延期や貸金業者に対する規制緩和を求める論調があるが、ゆるされるべきではない。よって、①改正貸金業法をできるだけ早期に完全施行すること、②自治体での多重債務相談体制の整備のため、相談員の人件費を含む予算を十分確保するなど相談窓口の充実を支援すること、③個人及び中小事業者向けのセーフティネット貸付をさらに充実させること、④ヤミ金融を

徹底的に摘発することの施策を求める。

提出先 衆、参議院議長、金融庁長官

●「父子家庭と母子家庭がともに「ひとり親家庭」として平等に支援を受けられるよう対策を求める意見書」

要旨 子どもを主体に考えたとき、ひとり親が父親であれ母親であれ、経済的支援を必要とする状況にある家庭を支援することに性別を問うことは改める必要がある。平等な支援のため、父子家庭についても児童扶養手当の支給対象とするよう、児童扶養手当法を改正するなど、平等な支援を受けられるよう対策を講ずること。

提出先 衆、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、男女共同参画・少子化対策担当大臣

陳情

本議会に提出された陳情を報告しました。

●中小企業予算の拡充を図り、最低賃金の大幅引き上げを求める。国に対する意見書採択を求める陳情書

●戸別所得保障制度及び水田農業政策に関する要請書

●買い物難民を出さないように

平成21年第4回市議会定例会審議結果一覧

●市長提出議案12件 …………… 市長提出案のとおり、同意、可決しました。

人事1件・条例4件

- ・固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
鹿野良一さん（伝上山在住）を委員として再任することに同意しました。
- ・暴力団の利益となる公の施設の使用等の制限に関する条例について
この条例は、暴力団の利益となる公の施設の使用等を制限することにより、市民生活の安全と平穩の確保を図ることを目的としています。議会ではその主旨に賛成しました。
これにより暴力団の利益につながると認められるときは、その使用を許可しないことができるようになります。
- ・多賀城市の私債権の保全及び管理に関する条例について
市営住宅の家賃や学校給食費、水道料金などの市の私債権に係る徴収責任を明確にし、円滑に滞納対策を行うための条例制定に賛成しました。
- ・多賀城市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
被保険者等が納付期限後に保険料を納付する場合に加算される延滞金の割合の特例について賛成しました。
- ・多賀城市水道事業所給水条例の一部を改正する条例について
平成22年4月分の水道料金から、従量料金10立方メートルまでを10円、20立方メートルまでを5円引き下げる値下げ案に賛成しました。
なお、本案については、さらに引き下げを求める修正案が一部の議員から提出されました。この案を巡り、各議員が賛成、反対の討論を行い、表決の結果、市長提出案のとおり可決しました。

補正予算4件

- ・平成21年度一般会計補正予算（第6号）
道路改良事業費や連続立体交差事業費、天真小学校地震補強事業費等の増額や、職員人件費等を減額しました。その結果、一般会計の予算は197億4千118万7千円となりました。
- ・平成21年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第2号）
主に職員人件費を減額したことにより、一般会計からの繰入金を減額しました。
この結果、本特別会計の予算は27億3百32万9千円となりました。
- ・平成21年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算（第3号）
主に仙塩流域下水道維持管理負担金が返還されたため、一般会計からの繰入金を減額しました。
この結果、本特別会計の予算は30億6千72万5千円となりました。
- ・平成21年度多賀城市水道事業会計補正予算（第3号）
収益的支出の水道事業費用を減額し、同予算を18億7百89万9千円に、資本的収入を増額し、7億5千7百98万3千円、資本的支出を増額し、13億138万8千円となりました。



フキノトウ

その他3件

- ・指定管理者の指定について
平成22年4月に開設されるシルバーワークプラザの管理運営を行う指定管理者として、社団法人多賀城市シルバー人材センターを指定することに賛成しました。
- ・和解及び損害賠償の額の決定について（2件）
市が管理する道路側溝のグレーチング（ふた）が跳ね上がり走行中の車に傷をつけたことについて、それぞれの賠償額を認め和解することに賛成しました。

平成21年第4回市議会臨時会審議結果一覧

●市長提出議案6件（条例5件 その他1件） …………… 市長提出案のとおり、可決、承認しました。

- ・職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
- ・市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ・教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・多賀城市水道事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- ・議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について
以上の条例案5件は、官民格差を是正するため、職員等の人件費と議員の期末手当を引き下げるためのもので、この改正に賛成しました。
- ・専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第5号）
新型インフルエンザ予防接種の委託料と助成金として、3千886万7千円の追加を承認しました。

一般質問の順序は抽選により行い、その順番で掲載しています。今回の定例会では十五名の議員から通告があり、市政全般にわたり、市長（あるいは教育長等）に一般質問を行いました。その全員の要旨をお伝えします。

多賀城市埋蔵文化財調査センターの展示施設改修整備に関する事について

多賀城自民クラブ

吉田 瑞生

問 常設展示室の変遷は、①昭和六十二年四月から平成十五年三月までの十六年間は「通史展示」。②平成十五年四月からは「テーマ展示」に大きく展示替えを行っている。

この展示替えの時期に、旧石器発掘ねつ造問題に対し、中央部の復元模型（ジオラマ）ボックスを覆い蓋をして、今日に至っている。
文化財の普及・啓発事業における、資料の公開や活用については、収蔵展示室



埋蔵文化財調査センター展示室

の整備と拡充を図ることが必要不可欠である。市教育委員会の点検・評価報告書の、埋蔵文化財調査センターの普及・啓発事業の改善事項において、施設の改修工事を明記している。この報告を受けて、常設展示室の復元模型（ジオラマ）ボックスを撤去して改修整備された。

答 東北歴史博物館の展示構成が、東北全体を対象とした旧石器時代から昭和時代までの通史展示であり、重複展示を避ける意味から、当展示室については「古代都市 多賀城」を基本としています。

また、当展示室は、開館以来二十二年間が経過し、この間、大規模な設備改修を実施してこなかったことから、近年は老朽化が目立つなど魅力が失われ、観覧者が減少していることも事実です。

平成二十二年度は、多賀城市が特別史跡多賀城跡の発掘調査に着手して五十年という節目の年に当たることから、記念事業として特別企画展を計画しています。この企画展を開催するに当たり、現行施設の一部を改修又は撤去するなどの作業が必要となるため、これを機に魅力ある展示施設に改修します。

市政を問う

21 特別史跡多賀城跡発掘、整備事業について 中央公園整備事業計画について

公明党
松村 敬子

問 ①特別史跡多賀城跡発掘調査は、明年五十周年を迎えるが発掘、整備体制とその現状について伺う。②現状に対する本市の見解を伺う。③現状の発掘整備体制（県との役割分担）について見直しを検討されたい。

答 ①発掘調査及び環境整備については、昭和四十四年から県が事業主体となり実施しています。近年の厳しい財政状況の影響もあり、県が策定している五ヶ年計画のとおりに進んでいない状況です。

②、③こうした中、本市としては、特別史跡の保存・活用を積極的に促進していく上で、これまで知事等に対し、計画の促進を強くお願いしているところであり、今後も、県の責任の下で強力に推進されるよう、粘り強く働き掛けていきます。

2問 ①現在、平成二十二年度中の認可を目指し「歴史的風致維持向上計画」を

策定中であるが、その中で重点区域となる中

央公園のスポーツ公園的整備計画を歴史的風致を感じさせ、観光客の利便性を考えたおもてなしの場となるよう計画の見直しを検討されたい。②その際、スポーツ公園は、「特別史跡多賀城跡建物復元等管理活用計画」にあるように砂押川・勿来川遊水地を検討されたい。

答 ①中央公園の整備計画については、歴史・自然環境空間として文化財を活用した歴史公園の機能を持たせた整備を視野に入れておりますが、見直しを行うことは、中央公園の位置付けから困難です。

②したがって、二点目の砂押川及び勿来川の遊水地をスポーツ公園の代替地に充てることについても考えておりません。



館前遺跡から見た中央公園



政権交代でどうなる道路行政……

森 長一郎

多賀城自民クラブ

- 1 平成二十二年度予算について
- 2 ごみ問題について
- 3 友好都市について

1問 過般の政権交代により消極的な経済対策に世界市場から置いてきぼりを食ってしまい、円高、デフレを招いている。その中で、政府においては各省所管の事業仕分けが終了し、更なる調整に入り新年度予算が検討されているが、様々な問題点から若干時間がかかりそうである。

①本市の予算編成への影響、②本市の対応を伺う。③弱者対策に不可欠な道路の

3問 茨城県石岡市との交流を含め、奈良市との友好都市をきっかけに、国府サミット等開催し、経済・文化交流に結びつけてはいかかがか。

答 天童市、太宰府市と友好都市を締結してから日が浅いこと、また、来年は奈良市との友好都市締結式を控えていることから、まずは、民間レベルでの交流を進めていただければと思います。

2問 仙台市の家庭ゴミ有料化から一年経過したが、隣接している西部地区の現況を伺う。

答 この二カ月間、パトロールの強化や、多賀城市民が排出したごみであることを明確化するためのシールの貼り付け、早朝からの集積所の監視など市民の皆様への御協力、努力もあって、現在、本市への影響はないと考えています。

3問 道路は市民生活に欠かせない社会資本であり、安全で快適な状態に保つことが重要です。限られた財源を有効活用し、計画的かつ適切な維持管理に努めます。

維持、管理費の予算の確保を伺う。

答 ①、②現段階での予算編成作業は、暗中模索といっても過言ではなく、財政調整基金を取り崩しての対応としていません。

市政を問う

- 1 乳幼児医療費助成促進
- 2 奨学金制度の拡充と
- 3 ワクチンの公費助成

佐藤 恵子

日本共産党

2問 奨学金制度の拡充と来春新卒高校生の就労支援について、①不況の中で、高校生以上の子を持つ親の負担が厳しい。奨学金(現状五千円)を引き上げられない。

②来春新卒高校生の就労状況が厳しいことと、県や他自治体では知恵と工夫で打開策を検討している。本市でも検討を。

答 ①現在のところ、日本学生支援機構の奨学金制度や、県社会福祉協議会の生

1問 乳幼児医療費のさらなる促進について、①県は未だに乳幼児医療費の支援(通院)を一歳児までとしている。これは全国最低の水準。県に支援の上乗せを強かに迫るべき。②本市では、小学校入学までの支援が実現したが、今それは当たり前でさらなる上乗せを検討すべき。

答 ①機会あるごとに、国や県に対して要望していますが、これからも働きかけていきます。

②さらなる助成の拡大については、多額の財源を必要とすることから、大変難しい現状です。

3問 全国的に、高齢者には肺炎細菌予防ワクチン、乳幼児にはヒブワクチン接種への公費助成でワクチン接種率が上がり、重症化予防に効果を上げている。本市においても助成を検討されたい。

答 現時点では、公費助成は考えておりません。今後、国の動向や県内の状況等を注視したいと考えています。



乳幼児医療費の充実で、安心子育て

- 1 待機児童解消
- 2 特別養護老人ホーム待機解消
- 3 留守家庭児童学級の過密解消
- 4 非核平和宣言

日本共産党

柳原 清

1問 当市の待機児童は、現在百三十名を超え増加している。村井知事は保育所待機児童ゼロを公約しているが、本市の待機児童解消の見通しはどうか。

答 今年度中に、私立保育所一カ所の建替えと来年度中に建替えと新設が、それぞれ一カ所予定されており、併せて九十名の定員枠が拡大されます。今後は、より一層の入所調整を図り、待機児童が一人でも多く解消できるよう努めます。

2問 特別養護老人ホーム多賀城苑は、定員五十四名のところ六百三十九名の申し込みがある。村井知事は、特別養護老人ホーム待機解消のために新たに二千床つくることを公約している。県とも協力して、特別養護老人ホーム待機解消を図りたい。

答 平成二十年四月現在の人数からすると、第四期計画期間中に、少なくとも在宅の待機者（施設入所が必要な中度及び重度の方）は解消されると予想されます。県とも連携して、今後も待機者の解消は、



西部地区の保育所

最重要課題として取り組みます。

3問 市内の留守家庭児童学級のうち三ヶ所が定員のほぼ倍の利用者で過密になっている。過密解消を図りたい。

答 次世代育成の後期計画を策定する中で、過密解消のための検討をします。

4問 オバマ大統領の核廃絶を目指す演説を機に、核兵器廃絶の機運が高まっている。全国の約八割の自治体が非核宣言をしているが、当市も非核平和宣言を行い平和を守る決意を内外に示されたい。

答 本市では、非核自治体宣言を行ってませんが、国の非核三原則を尊重した対応をしていきます。

市政を問う

- 1 奨学金制度の設置について
- 2 移動図書館車について
- 3 奈良市との友好都市について

多賀城自民クラブ

伏谷 修一

1問 政府が少子化対策として、子どもの手当の財源確保の検討を進めているが、本当に大変なのは中学卒業以降の教育費である。夢の実現に向けた高校選択になる奨学生（金）制度を設立するべきと考えるがいかがか。

答 佐藤恵子議員の質問でもお答えしましたが、日本学生支援機構の奨学金制度、また、県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業（教育支援費）の利用について紹介したいと考えていますので、現在のところ、奨学金制度のために活用できる基金の創設は予定していません。

2問 移動図書館にデータベースへのオンライン接続や各種通信機能を備え、積載能力の機械化を進めていくことで作業効率等も改善される。次世代のサービス提供ができる移動図書館の導入を検討すべきと考えるがいかがか。

答 図書館等とのオンライン化や新たなサービス等の機能向上については、新車導入時に合わせて検討します。

3問 奈良市との平成二十二年二月の友好都市の締結は千載一遇のタイミングであり、大宰府と三位一体の関係を構築し、観光行政の在り方を検討し、職員の人事交流を行うべきと考えるが所見を伺う。

答 全国から多くの観光客が奈良市を訪れる機会を捉えて、日本三大史跡が連携しながら多賀城の魅力を発信するための交流事業を検討します。行政間の交換・交流ということについては、相互の意思疎通を図りながら、今後、目的に照らした手法等について研究します。



デジタルブックモービル車



外郭南門復元図

1 外郭南門復元化について
2 職員専用のタバコ喫煙室について

ビジョン21
雨森修一

1問 政庁外郭南門の復元化について、

平成元年第三次総合計画の中で「多賀城の文化財の保護と活用を進める」と記されている。計画当時から二十年経過した今日、南門復元が多賀城にとって必要なのか、将来欲しい「夢」のようなものが問われている今日と考える。財政状況も悪化し事業仕分けが望まれる。外郭南門

の復元化についても六万市民の声にしっかりと耳を傾けるべきと思う。平成元年当時の決算状況は豊かな財政運営であった。平成二十年決算での借入金残高は、約百九十八億円と増加している状況でもある。

答 外郭南門復元化については、平成二年に策定された第三次多賀城市総合計画の中で、多くの市民や有識者の意見を検討した上で、その主要な施策の一つとして位置づけられたものであり、また、古代多賀城の建物を復元するため、専門家九名からなる「多賀城跡建物復元調査検討委員会」を設置し、五年にわたる様々な調査検討を経て、復元対象建物を多賀城外郭南門と両側に付随する築地に決定されたものです。

今後、外郭南門の復元に向けて周辺整備を進めるとともに、来年度策定する歴史的风致維持向上計画や第三次保存管理計画の中で、検討したいと考えています。

2問 庁舎の北側防災倉庫撤去後の跡地に、喫煙室を設けてはと考えるかいかか。
答 防災倉庫跡地の活用については、総合的に検討します。

市政を問う

1 発達障害児（問題行動児を含む。）について
2 本市の農業政策について

多賀城自民クラブ
中村善吉

1問 近年、全国的には児童生徒全体の

十五％～十九％（都市部ほど大）に、発達障害児がいると言われているが、①発達障害児が生まれる背景をどのように把握しているか。②その発生防止対策とその治療等是如何に実施しているか。ア就学前（胎児から就学まで）、イ保育所では、ウ就学以後（学校教育）

ていないのが現状です。
②本市では、妊婦健診、母子健康手帳交付教室及び両親学級の開催、出産後は、乳児家庭全戸訪問事業や乳幼児健診等の実施により早期発見を行い、医療機関等と連携を図り、保護者への指導を行っています。更に今年度から、認可保育所九カ所で心理判定員による行動観察と、職員への療育指導等を実施しています。

また、小学校入学時にも、学校、社会福祉課、保健所とで連絡を取り合い必要な支援を行っています。

2問 民主党政権が発足してから、三カ

月半が過ぎ、そのマニフェストである、農業者戸別所得補償制度が論議されているが、①本市では、所得補償政策をどう評価するか。②農業政策はどう変わるか。③農業を成長産業に変えるには、どんなビジネスモデルが考えられるか。

答 ①戸別所得補償制度の内容が不明確で、現時点で評価することはできません。
②多賀城の農業が急に大きく変わることはないと思われます。

③現状の農業経営が抱える問題点、本市の農業のあり方、農商工連携、地産地消などについて、現場の声を聞きながらビジネスモデルを創造していきます。



赤ちゃんとの会話は積極的

1 市独自の地域就労支援事業について 2 雨水貯留施設設置補助について

市民クラブ

昌浦泰己

市民の中には、働く意欲や希望がありながら、年齢や身体的機能、家族構成等の様々な理由で就労を実現できない人がいるのではと思った。今こそ本市自ら、大阪府下全市町村が取り組んで実績を上げていく地域就労支援事業を実施し、就労困難者を支援すべきと質問をした。

1問 市独自に地域就労支援センターを設置し、就労困難者からの相談に応じ、カウンセリングや助言、他の支援機関への誘導を行う就労相談を中心にして、職業能力開発事業や雇用・就労創出事業を市は実施する考えはあるか。

答 本市では、既に地域職業相談室や市民相談室において、相談者ごとに抱えている様々な事情を考慮しながら、継続的な就労支援を行っています。

また、ハローワーク塩釜において雇用対策推進協議会の設置が検討されていますので、それに積極的に参加しながら、広域的な取り組みの中で一体となって雇用対策を進めます。



就労相談で就労困難者の支援を

2問 市は、市民が雨水浸透ます、天水桶を設置する際に補助金を出し、積極的に浸水対策をすべきと考えるが、市当局の考えは。

答 本市の地形的条件として、海抜メートルから三メートルの平野部が多いことから、今日まで、雨水を貯めてゆっくり流す方式ではなく、速やかに排除する方法を採用し整備を進めました。

しかしながら、雨水管渠やポンプ場の整備に加え、貯めてゆっくり流す貯留浸透施設も浸水対策上有効な方法ですので、今後、補助制度についても検討したいと思います。

市政を問う

1 中心市街地の整備・活性化について 2 創建千三百年に向けた多賀城跡周辺の整備

日本共産党

藤原益栄

1問 本市の活性化にとって最重要課題である①多賀城駅周辺土地画整理事業及び多賀城駅北地区市街地再開発事業の到達と今後の見通し、②長崎屋跡の今後の活用見通しを明らかにされたい。

答 ①駅周辺土地画整理事業の平成二十年度末の進捗率は約八十一％です。駅北地区市街地再開発事業は、A棟が平成二十四年度竣工、B棟が平成二十六年年度竣工予定です。しかし、両事業とも連続立体交差事業の関連で、事業期間の変更を予定しています。

②長崎屋跡地は、この不況で一体的利用はできないという地権者もいることから、今後は、個別的な利用も視野に入れて、相談に乗っていききたいと思えます。

2問 ①本市の第五次総合計画は最終年（二〇二〇年）が多賀城創建千三百年（二〇二四年）の直前となり、それを強く意識

した計画とすることが求められる。どのように計画に盛り込む予定か。②外郭南門復元はどのように位置づけるのか。③外郭南門、南北大路とともに国府池の復元が重要と考える。発掘調査と整備促進を強く県に働きかけたい。④歴史的風致維持向上計画では重点区域を設定することになっている。現時点における市の考え方を示されたい。⑤暫定的にも大型バス駐車場を整備されたい。

答 ①第五次総合計画と十分整合を図り、歴史的風致維持向上計画で検討しています。②歴史的風致維持向上計画上の重要課題の一つと考えています。③多賀城跡調査研究所と協議します。④八幡地区、東部地区も含めて対象地域として指定したいと考えています。⑤検討します。



想定される国府池の範囲

1 学校用務員の非常勤化を 2 介護サービスの利便性向上を 3 高齢者へのゴミ収集対策を

公明党 根本朝栄

1問 業務委託している学校用務を、年間二百四十万円の節約ができる非常勤職員で対応してはいいかがか。

答 学校現場の意向を最大限尊重しながら、年度内中には一定の結論を導き出すよう協議を重ねていきます。

2問 節約した経費の内、一千万円を教育充実に活用してはいいかがか。

答 最終的な方針を決定した後、実際とだけだけの経費節減につながるのか見極めながら、学校教育の充実に活用できるように努力します。

3問 介護サービスを利用して二十万円を限度として行う住宅改修は、一時的に全額立替し、後日償還されるが、立替をしなくてすむ「受領委任払制度」を活用し利便性の向上を図るべき。

答 質問のとおり利用者の負担が大きいことから、「受領委任払制度」を導入し、九割分の住宅改修費を保険者である市から直接改修業者に支払えるよう改正を予定しています。



ひとり暮らしの高齢者

4問 高齢者世帯の方が年々増加し、ゴミを出すのに大変苦労されている現状に鑑み、高齢者宅を直接訪問し、安否確認を兼ねたゴミ収集を図る新規事業を立ち上げてはいいかがか。

答 本市では、既に委託によりゴミ収集を行っていること、戸別収集ではなく集積所ごとの収集を実施していることから、導入しにくいものと考えます。

なお、現に支障があるひとりぐらしの高齢者の方などは、介護保険の生活援助や高齢福祉サービスの軽度生活援助サービスにおいて支援が可能ですので、地域包括支援センターに相談ください。

1 多賀城市の史跡に対する市民への啓発運動について 2 友好都市の活用法について

多賀城自民クラブ 深谷晃祐

1問 現在、埋蔵文化財包蔵地における住居新築、建替えによる土木工事竣工に際しては、教育委員会に届け出が必要である。長い調査だと、半年を超えることもある。埋蔵文化財が無ければとの史跡に対する嫌悪感が生まれる。当市は史跡とともに歩む街づくりが大前提である。調査期間中の家賃に対する補助を史跡啓発の観点から実施を求めるがいかかがか。

答 埋蔵文化財包蔵地内で個人住宅の新築や建替えを行う場合は、工事施工者が市教育委員会を經由して、県教育委員会へ届出が必要です。本市では、負担をできるだけ軽減するため、初めに工法の協議を行い、発掘調査が必要な場合には、早期に対応するよう努力しています。

発掘調査費用については、原則として工事施工者が負担することとなりますが、本市では、市民に負担をかけないよう発掘調査費用の全額を公費で負担しています。したがって、これ以上の公費負担は、今のところ考えておりません。



文化財が埋まってなければ……

2問 奈良市との友好都市締結に百万円の税金を充当する。費用対効果を考え、友好プラス有効な政策を望む。日本の三大史跡が結ばれる。多賀城市、太宰府市、奈良市を結ぶスタンプラリーを開催し、商工会や観光協会の連携も含めて友好都市締結事業を更に市民レベルにまで掘り下げる政策が必要だと考えるがいかかがか。

答 奈良市との交流策については、太宰府市とも連携を図りながら、文化芸術、産業、観光、教育など、さまざまな分野で日本三大史跡のつながりを生かした交流事業が展開できないか検討をしていきたいと思えます。

多賀城自民クラブ

金野次男

- 1 各種大会誘致について
- 2 防災・地震対策について
- 3 廃棄物の処理について

1問 平成十八年度、全国高校生統剣道大会誘致には消極的であった。平成二十三年度は東北総合体育大会、平成二十四年度は「ねんりんピック（約五十万人）」が宮城県で開催される。積極的に大会誘致して本市の観光客増を望む。

答 各種大会の開催は、観光振興も含め「多賀城市」をアピールする絶好の機会であり、また、これをきっかけに市民の観光への関心喚起にも繋がることから、本市としても積極的に取り組みます。

2問 地域防災計画に基づき平成二十二年度は、五年に一度の総合防災訓練が行われる。計画の骨子を伺うとともに、災害弱者（要援護者）対策を重点項目に取り入れるべきではないか。

答 救出救護訓練、避難所設置運用訓練等を実施する予定です。これら訓練種目において、災害時要援護者が安全で適確に避難等ができるような訓練を実施できるように、今後関係機関と調整します。

3問 本市の地震、震度計移設について、

アルミ缶・新聞紙などリサイクル可能な物

資源物の抜き取りは禁止!

県との話し合いの現況を示されたい。

答 移設先として、市民活動サポートセンターの事務室前駐車場の一角を予定し、県及び気象台から合意を得ているので、今年度末には移設が完了する予定です。

4問 ゴミ集積所に排出している新聞等リサイクル可能な物の、抜き取り罰則規定を設けるべきではないか。

答 環境教育や環境保全活動のためには、地域内の資源循環が最重要であることから、子供会等による集団資源回収を推進します。このような活動の推進をもって抜き取りが多い場合は、提案のあった罰則規定も視野に入れ検討します。

市政を問う

- 1 史跡の整備促進について
- 2 職員の意識改革について

ビジョン21

阿部五一

1問 史跡の更なる整備促進を図るために次のことを提言するがいかがか。①文化庁長官又は、文化庁長官を招致し直接陳情する場をつくること。②市長直轄の専従職員を配置すること。これらについては、市長が現在全国史跡整備市町村協議会長の職に在る中に実行することが望ましい。

答 ①文化庁長官と会った際、特別史跡多賀城跡を視察いただくよう案内しておりますので、実現できるよう努めます。

②私が直接指示し、活動できるポジションとして、市長公室にプロジェクト推進担当を置いてますので、その機能を十分に活用したいと思えます。

2問 市職員の意識改革に関し、次の三点について、市長の現状認識と対策を問う。①電話の応答（名前を名乗ること）について。②行政は最大のサービス産業であるということについて。③議会答弁における「検討する」ということの使い方について。



国府多賀城新市川橋から政庁跡を臨む

答 ①所属部署や自分の名前を名乗ることとは、基本的なマナーであり、接遇の基本は、所属長等から日々の業務中で指導されるものと認識しています。

②行政は経済、福祉、教育等、生活全般で市民満足の実現を目指す、まさに最大のサービス産業だと認識しています。

③その場しのぎとならないように努めます。行政職員は、環境の変化に柔軟に対応し、常に意識改革が必要です。また、協働の市政も、意識改革なくして達成することはできません。そのためにも職員員の意識改革の啓発に努めます。

1 工業団地の優遇制度について 2 『ちよっとベンチ』の設置について

公明党
相澤耀司

1問 多賀城市の八幡の工業団地化構想は、他の地域と比較して、決して安い地価ではない。企業誘致を進める手段の一つに、免税や雇用助成などの優遇制度を活用してはいかがか。

答 企業立地促進法に基づく優遇措置は、六つほどあります。

今後、企業誘致を進めるためには、企業立地の奨励金や緑地面積率の緩和など、何らかの優遇制度はいずれ必要になると考えていますので、近隣市町村の動向や工業団地のストック状況等に鑑みながら、慎重に検討します。

2問 近年少子高齢化が進み、多賀城市内においても老後を健康的に暮らすために、市内のいたるところで散歩をしている方を見る。そのような方からベンチが欲しいとの相談をいただいた。「砂押川の堤防や、バス停留所の近くにベンチがあると助かるのです。」とのこと。そのような声にこたえるために「ちよっとベンチの設置」を提案する。二、三人が腰掛けられるよ



ちよっとベンチ

うな小さなベンチで良いと思う。また、丸や三角等の楽しい物も良いのではないかな。

答 道路の途中やバス停、砂押川の堤防などに、辺りを眺めたり、休憩を取るために気軽に腰掛けられるベンチがあれば、散歩や外出が楽になると思います。

道路に面した民地の提供を受け、ベンチを地域の方々が持ち寄り、お互いに管理することになれば、コミュニケーションの場などの創出にも一役買えると思いますが、歩道等に設置することは、安全歩行に支障を来す恐れがあるため、現状では困難であると言わざるを得ません。

私も一言

議会を傍聴してみても...

第四回定例会の傍聴者は十九人でした。そのうち、このような感想が寄せられました。

答弁者はもっと勉強を

市内 匿名(男性)

私は地方議会に関心があり、今まで広島市や釧路市等の議会を傍聴してきました。しかしながら、十二月十六日の傍聴で愕然としました。理由は簡単明瞭で、議員さんの質問事項に対して、答弁者が質問の核心に迫った答弁をしていません。要は答弁が下手すぎて、議論がスムーズに行かないということ。突発的な質問でなく事前に開示しているのにと、首をかしげる思いです。答弁者は、基本に立ち返って話し方の勉強をしてほしいと切望します。

傍聴してみても感じたこと

七ヶ浜町 匿名(男性)

質問の前置きが長すぎるため、焦点がボケてしまっていると感じます。要点を中心に質疑を行ってほしいと思います。それから、こうあるべきという自分の実験的意見を持って質問をしてほしいです。

予算の裏付けなども念頭に入れた質疑でないかと、聞いていても現実味のない質疑に聞こえます。

一般質問の一括方式はわかりにくいですが、一問一答方式の方が、いいのではありませんか。

文化の日表彰

十六年間で、議員を務めた八百和子元議員が、このたび永年の功績が認められ、地方自治功労を受賞しました。

会派の異動について

小嶋廣司議員が『一誠会』を解散しました。また、米澤まき子議員が多賀城自民クラブを脱会しました。両議員が、『自由民主クラブ』に加わりました。

市政を問う

議会運営委員会

平成二十一年十一月十二日から十三日まで、議長、副議長同行の上、茨城県石岡市議会を多賀城市議会運営向上のために視察してまいりました。

- ① 会派について
 - ② 会派代表者会について
 - ③ 議会運営委員会について
 - ④ 一般質問について
 - ⑤ 質疑について
 - ⑥ 政務調査費について
 - ⑦ 議案について
 - ⑧ 予算、決算審議について
- 以上八項目で、石岡市の決算委員会では、一人に与えられる質疑時間が二十分と決まっており、簡潔明瞭な当局の説明と議会には的確な質問が求められることを感じ取ることが出来ました。



本市とゆかりの深い石岡市
(常陸国府跡の碑)

にあつた形で運営されることが望ましいと考えます。

議会を活性化させることは、市政発展に欠かせないことから議会という形がどうあるべきなのか、また市民に議会に対する理解を深めてもらうため、どのような議会運営が望ましいのかを、多賀城市議会全体として取り組まなければならぬと感じました。

石岡市と多賀城市は、歴史上関係が深く、多賀城市に「常陸国の界を去ること四百十二里」と刻まれており、同時期に常陸国の国府が置かれていたのが現在の石岡市であります。

議会同士の交流も含めて、視察の成果を本市の議会運営に反映させてまいります。

視察調査報告

総務経済常任委員会



総務経済常任委員会は、平成二十一年十一月十八日から二十日まで、島根県益田市、山口県萩市、長門市の行政視察をしました。益田市では、中心市街地活性化のために着手した市街地再開発の概要や、ゾーニングされた用途地域を歩き、回遊性を持たせた空間づくりにカラー舗装等で安全面を考慮した周辺整備と、コンパクトに集積された駅前の複合施設は、益田市の現状に即した利便性の高いものであり、本市の駅周辺の開発に参考にすべきと考えます。

萩市では歴史まちづくり法の歴



吉田松陰像

史的風致維持向上計画にある重点地区と保存内容を確認しました。

萩市は多くの偉人を輩出し、歴史に関連する遺産を守り伝統文化を継承する地域です。特に街並み保存について先駆的な役割を担っている萩市に適した制度と認識しました。この点に留意し本市の風致維持向上計画に生かすべきと考えます。長門市は合併を契機に広域的な市民サービスの提供や積極的な市政への参画を求めるためにパブリックコメント制度を設けたことで、市民・行政・議会の意識改革につながったことから、本市が策定する第五次総合計画への市民の意見集約には参考となるでしょう。

文教厚生常任委員会



議論が必要になると思いました。

・長野県上田市

市民協働による図書館運営

藩政時代から勉学意欲旺盛な地域です。図書館を駅前に移設した際、当時の館長が自らNPO市民上田図書館倶楽部を立ち上げ運営に当たった成功例です。市民協働が成功するには要因があり、それを絶えず探求する必要があります。

・長野県東御市

病児、病後児保育事業

平成二十一年十月十九日から二十一日にかけ、視察調査を行いました。視察先と調査事項、所感は次のとおりです。

・長野県下諏訪町

歴史的風致維持向上計画

認定を得た下諏訪町は江戸時代の街道の要衝で、宿場や温泉、大社と、門前町としての人々の暮らしが残っています。本市は土中の遺物から往時の暮らしを察する以外にありませんが、本市で本計画の事業認定を進めるには、関係省庁と財源的裏付けを含め本音での



上田市の図書館

本市管内の要医療率は高く、小児科や子ども専門の機関は不足しています。働きながら安心して子どもを育成できる環境づくりに、今後、行政医療サポート関係等の連携支援体制づくりが課題となります。

委員会行政

建設水道常任委員会



建設水道常任委員会は平成二十一年九月二十九日から十月一日までの間、①高知県佐川町の地域における歴史的風致の維持及び向上計画について、②高知県南国市の住宅用太陽光発電システム設置の補助制度について、③徳島県阿南市の公共下水道事業（浸水対策）の視察調査を行いました。①から③について多賀城市の未来の展望と所感を述べます。

①多賀城市の歴史的風致維持向上計画については、特別史跡多賀城跡附寺跡や重要文化財多賀城碑



阿南市での現場視察

②多賀城市においても、市民、事業者、行政がそれぞれの取り組みの中でより良い環境対策と経済対策を守り育て、その恵みを受けるとともに持続可能なものへと発展させながら、次の世代へ引き継いでいかなければなりません。③今後、多賀城市の問題・課題は強制排除方式と並行して、地下浸透方式の整備や現段階では対応できない、人海・ゲリラ豪雨の予想外の雨量に対する備え対応を考えるべきです。

森長一郎議員

(もり ちょういちろう)



- ①昭和29年9月18日
- ②55歳 ③乙女座 ④A型
- ⑤多賀城市下馬
- ⑥ごはん(米)
- ⑦旅行、映画鑑賞、食べる事
- ⑧妻、長男、母、(長女・二男夫婦+孫)
- ⑨「宝積」(尽くしてみかえりを求めない事)
- ⑩夢を語れる子供達、元気な高齢者、笑顔の行き交う多賀城を皆で力を合わせ作って行きたい。
- ⑪自営業や小中PTAなどで、長い間多くの方々に大変お世話になりました。余生をお世話になった皆様へと考えたら「この道」でした。頑張ります。
- ⑫市民の声の代弁者である市議会議員である事をいつも忘れず、初志を貫いて進みたいと思っております。お気軽にお声を掛けて下さいね。

中村善吉議員

(なかむら ぜんきち)



- ①昭和9年4月28日
- ②75歳 ③牡牛座 ④O型
- ⑤埼玉県栗橋町
- ⑥好き嫌いなし
- ⑦読書(近現代史)、空手道、生け花
- ⑧妻、二女
- ⑨いつも現役 子どもに嘘は教えない
- ⑩日常生活品の改良・発明で特許を取得すること。
- ⑪スポーツ少年団(空手道指導)活動の延長線から、職場での経験を生かし、世界に通じる青少年教育を目指すことと、水害のない住みよい多賀城のまちづくりに汗をながすため。
- ⑫昭和35年に多賀城に移り、太陽の家の設立に参加、スポーツ少年団活動に入って以来35・6年、福祉と社会教育活動を続けています。これからもライフワークとして頑張ります。

多賀城市議会議員って、こんな人!

議員紹介項目 ①生年月日 ②年齢 ③星座 ④血液型 ⑤出身地 ⑥好きな食べ物 ⑦趣味
⑧家族構成 ⑨座右の銘 ⑩私の夢 ⑪議員を志した理由 ⑫ひとこと

議会だより第60号(平成19年8月1日発行)から始まった議員紹介のコーナーも今回で最後となります。なお、阿部五一議員については、本人の意向により掲載いたしません。(掲載順不同)

吉田瑞生議員

(よしだ みつお)



- ①昭和13年7月11日
- ②71歳 ③蟹座 ④A型
- ⑤東京都渋谷区
- ⑥おにぎり、豆腐、納豆、魚
- ⑦古書店めぐり
- ⑧妻、二男
- ⑨信以て義を行い、義以て命を成す。
- ⑩子どものころは農業
「小学唱歌の世界」実現
- ⑪多賀城の歴史遺産と伝統と国土と景観と文化と自然を重んじ、豊かな暮らしと文化の香り漂う調和のとれた生活環境づくりー美しい多賀城ーに。
- ⑫北朝鮮に拉致された日本人の救出
祖国とは国語。
木も鳥も魚も米も皆家族。

尾口好昭議員

(おぐち よしあき)



- ①昭和25年4月4日
- ②59歳 ③牡羊座 ④A型
- ⑤塩竈市
- ⑥好き嫌いなく何でも食べる。
- ⑦野球、ウォーキング、自然探訪
- ⑧4人家族
- ⑨路地裏の道も大道へ通じる。
- ⑩砂押川でハヤやオイカワのおよく光景。田んぼからカエルの声シャワーを聞く風情。
- ⑪困りごとや依頼ごとを成し、「ありがとう」と言われるのが好きなので、一人でも多くの人の笑顔と出会うのが好きだから。

議会日誌

平成21年10月1日

～平成21年12月15日

10月

- 1日
 - ・建設水道常任委員会行政視察 (9/29～10/1)
- 2日
 - ・会派代表者会
 - ・議会だより編集委員会
- 6日
 - ・茨城県守谷市議会都市経済常任委員会行政視察来庁
- 7日
 - ・全国市議会議長会基地協議会東北部会ブロック会議・役員会及び第17回定期総会 (～8日)
- 8日
 - ・静岡県三島市議会福祉教育常任委員会行政視察来庁
- 9日
 - ・議会だより編集委員会
- 14日
 - ・宮城県市議会議長会秋季定期総会 (～15日)
 - ・議会だより編集委員会
- 15日
 - ・岩手県宮古市議会教育民生常任委員会行政視察来庁
- 16日
 - ・議会だより編集委員会
- 19日
 - ・文教厚生常任委員会行政視察 (～21日)

- 22日
 - ・二市三町議長団連絡協議会視察研修 (～23日)
- 26日
 - ・全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会 (～27日)
- 27日
 - ・議会だより編集委員会
- 28日
 - ・岐阜県美濃市議会産業建設常任委員会行政視察来庁
- 30日
 - ・東北市議会議長会理事会
 - ・議会運営委員会

- ・長崎県諫早市議会総務文教委員会行政視察来庁
- ・福岡県直方市議会市民クラブ行政視察来庁
- 20日
 - ・福岡県朝倉市議会環境民生常任委員会行政視察来庁
- 24日
 - ・会派代表者会
- 26日
 - ・議会運営委員会
 - ・議会だより編集委員会
- 27日
 - ・第4回市議会臨時会
 - ・説明会
 - ・議会運営委員会

11月

- 4日
 - ・議会だより編集委員会視察研修 (～5日)
- 12日
 - ・議会運営委員会視察調査 (～13日)
- 16日
 - ・議会だより編集委員会
- 17日
 - ・宮城県市議会議長会議員研修会
 - ・全国市議会議長会基地協議会第72回理事会
- 18日
 - ・総務経済常任委員会行政視察 (～20日)

12月

- 3日
 - ・議会だより編集委員会
- 7日
 - ・議会運営委員会
- 10日
 - ・第4回市議会定例会 (～16日)
- 14日
 - ・東京都羽根区議会社会民主党・みどり行政視察来庁
- 15日
 - ・議会運営委員会

お知らせ

●議会だよりの表紙写真を募集中

あなたが撮影した、市の魅力的な風物や市民のすてきな笑顔で、議会だよりの表紙を飾ってみませんか。作品は、オリジナルで未発表のものに限ります。

応募多数の場合は、編集委員会で検討し、決定します。

応募先 〒985-1853 1
多賀城市中央二丁目一番一号
多賀城市議会事務局



●記事の訂正とお詫び

議会だより第69号の表紙目次に誤りがありましたので訂正しお詫びします。

誤「平成21年度各種会計決算」
正「平成20年度各種会計決算」

議会だより編集委員会の視察報告

今求められているのは、議員だよりから議会だよりへの脱皮。そして市民との価値ある情報の共有。

議会だより編集委員会は議会と市民をつなぐパイプ誌として重要な役割を担っております。そのため、市民に理解してもらいやすい表記や表現を用いる努力をしております。今回は、議会広報を議会改革で戦略的に取り入れ発行している福島県会津若松市議会と町村議会広報全国コンクールで第一位となった福島県広野町議会を視察してまいりました。

会津若松市議会では、広報広聴委員会としており、広聴に重きをおき市民の意見を聞き編集に反映するという手法を使い、背中に市民の意見を背負う議会としての役割に大きく貢献するものでした。広野町議会では、委員全員がベテラン議員であり、当市の編集委員会と違い、新しい試みなどについてもスムーズな誌面編集が可能であるとのことでした。全国一位になった最大の理由はとの問いに、『情報公開です!!』との答えでした。中身を分かり易く簡潔に色濃い内容を掲載することでありました。文章もまとめ上げるテクニックなども本当に素晴らしいものでした。我々も磨きをかけなければと奮起させていただきました。



今回の視察で両議会に共通していて、当市議会に足りなかったものは、議会だよりは市民と議会をつなぐ真の意味でのパイプ役にならなければいけないということでした。

今後も市民の皆様を読み親しまれるような誌面づくりに努力して参ります。

まもなく

平成22年第1回定例会始まる!

2月18日(木)から3月12日(金)までの予定で、第1回市議会定例会を開催します。

今回の大きな議題は、22年度予算です。昨今の経済不況でどの家庭も台所事情が厳しい中、子育て、教育、就労、医療費等、生活に密着した課題が山積しています。これらの解決のため、税金はどのように配分し使うべきか、各議員が市当局と議論します。皆さんの意見を反映し信頼され続ける議会であるよう、今年も議会は頑張ります。

ぜひ、傍聴にお出かけください。

議会の詳しい会期日程等は、2月15日に開催予定の議会運営委員会で決定しますので、お問い合わせはその日以降にお願いします。

●問い合わせ 議会事務局 368-1141内線311・312 Eメール: gikai@city.tagajo.miyagi.jp

◎議会だより編集委員会
委員長 雨森修一
副委員長 深谷晃祐
委員 柳原清一
米澤まさ子
松板村敬子
柳原清一
深谷晃祐
米澤まさ子
松板村敬子

皆様いかがお過ごしでしょうか。新年初めての議会だよりをお届けします。今年は「平城京」が誕生して千三百年にあたります。二月六日には多賀城市と奈良市の友好都市締結式典が行われ、当市からもたくさんの方が訪問することになっております。そして二千二十四年には多賀城創建千三百年を迎えます。いま、今後十年の市の方針を決める第五次総合計画の議論が始まっています。南門復元をはじめ史跡公園の整備など、多賀城創建千三百年を迎えるために、議会も市民の皆様とともに議論を尽くしてまいります。今年には市民の皆様にとさらに親しまれる議会だよりとなるよう編集委員一同、誌面改革を目指し取り組んでいます。みなさまの幸多い年となりますようお祈り申し上げます。

(柳)

編集後記